



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月10日

上場会社名 株式会社 コンセック

上場取引所 東

コード番号 9895 URL <http://www.consec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長

(氏名) 佐々木 秀隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 寺本 泰之

TEL 082-277-5451

四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	7,408	△0.9	54	△21.7	94	△12.0	59	89.1
28年3月期第3四半期	7,475	0.1	68	△43.0	107	△31.0	31	△69.3

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 9百万円 (△47.4%) 28年3月期第3四半期 17百万円 (△89.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	3.22	—
28年3月期第3四半期	1.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	11,366	7,578	65.6	415.31
28年3月期	11,613	7,702	64.6	411.18

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 7,453百万円 28年3月期 7,500百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
29年3月期	—	0.00	—		
29年3月期(予想)				3.00	3.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	10,100	0.4	60	△55.7	115	△36.7	70	10.0
								3.84

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	18,640,112 株	28年3月期	18,640,112 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	694,320 株	28年3月期	400,720 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	18,213,513 株	28年3月期3Q	18,240,656 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成にと旧の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用及び所得環境の改善、円安による輸出や生産の持ち直し、民間の設備投資の増加等の動きが見られます。しかしながら、国内の景況感は業種により差が出ており、順調な景気回復局面とは言えない状況下にあります。また、当社グループが主として属する土木建設業界におきましても人員不足及び建設資材価格の高止まりが続く状況で推移いたしました。

このような環境の中、当社グループは引き続き客先ニーズに積極的に対応し、顧客満足を高めるための営業活動を推進してまいりました。インフラのメンテナンス工事及び建物に対する耐震化工事等は多少減速傾向にあるものの、大手ゼネコンと共同開発した工法によるビル解体等の受注が拡大しており、このような新しい需要の掘り起こしにも注力してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は74億8百万円(前年同期比0.9%減)となりました。損益面におきましては、販売費及び一般管理費の増加等により、営業利益は54百万円(前年同期比21.7%減)、経常利益は94百万円(前年同期比12.0%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等合計が増加したものの固定資産売却益62百万円を計上したことにより59百万円(前年同期比89.1%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。(セグメント間の内部売上高は含まれておりません。)

(切削機具事業)

ダイヤモンド切削消耗品の売上は伸びたものの、穿孔切断機器の販売が得意先の仕事量の減少により伸び悩み、売上高は23億66百万円(前年同期比2.5%減)、営業利益は1億65百万円(前年同期比10.7%減)となりました。

(特殊工事業)

大型案件の受注で新たな需要の掘り起こしはあったものの人員不足等の影響もあり、売上高は15億24百万円(前年同期比3.9%減)、販売費及び一般管理費等の増加により営業利益は1億7百万円(前年同期比17.0%減)となりました。

(建設・生活関連品事業)

顧客の需要は底堅く、売上高は25億37百万円(前年同期比0.6%増)となりました。しかしながら、販売費及び一般管理費の増加により、営業利益は47百万円(前年同期比31.4%減)となりました。

(工場設備関連事業)

主要顧客からの受注増に伴い、売上高は4億32百万円(前年同期比18.7%増)となりました。また、第2工場の稼働率も高まり、営業利益は14百万円(前年同期は営業損失28百万円)となりました。

(介護事業)

デイサービス及び24時間介護サービスの稼働率が低迷したことにより、売上高は3億12百万円(前年同期比3.2%減)となりました。しかしながら、原価低減に努めた結果、営業損失は29百万円(前年同期は営業損失32百万円)となりました。

(IT関連事業)

ソフトウェア受託開発等の受注活動に注力したものの受注が低調に推移したことにより、売上高は2億37百万円(前年同期比7.3%減)となりました。また、経費節減に努めた結果、営業利益は5百万円(前年同期は営業損失1百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末から2億48百万円減少し113億66百万円となりました。流動資産は、現金及び預金の減少1億25百万円などにより1億90百万円減少し47億63百万円となりました。固定資産は、機械及び装置の増加65百万円、投資有価証券の増加65百万円があったものの、土地・建物の売却を主な要因として建物及び構築物の減少1億1百万円、土地の減少69百万円などにより57百万円減少し66億2百万円となりました。流動負債は、仕入債務の計上に伴う支払手形及び買掛金の増加84百万円、短期借入金の減少1億5百万円などにより0百万円増加し27億1百万円となりました。固定負債は、長期借入金の減少1億9百万円、退職給付に係る負債の減少25百万円などにより1億25百万円減少し10億86百万円となりました。なお、長期・短期借入金は2億14百万円減少し10億45百万円となりました。株主資本は、資本剰余金が連結子会社株式の追加取得に伴う持分変動により13百万円増加し26億45百万円、利益剰余金が配当金の支払で55百万円減少したものの、親会社株主に帰属する第3四半期純利益59百万円により4百万円増加し7億2百万円、自己株式が取得により44百万円増加し1億1百万円となり、株主資本合計で27百万円減少し73億36百万円となりました。その他の包括利益累計額は19百万円減少し1億17百万円、非支配株主持分は77百万円減少し1億25百万円となり純資産は1億23百万円減少し7億78百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経営環境は、雇用及び所得環境の改善、円安傾向の動きが見られるものの、米国の新政権発足による政策変更の影響や中国を始めとするアジア新興国の下振れ懸念、英国のEU離脱など海外経済の不確実性が高まり、先行きが不透明な状況で推移するものと予想されます。

このような状況の中、当社グループは、一層の効率化を図り業績予測達成に努力してまいります。

当期の見通しにつきましては平成28年11月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,197,192	1,072,356
受取手形及び売掛金	2,329,024	2,308,206
商品及び製品	926,430	934,252
仕掛品	27,350	46,281
原材料及び貯蔵品	294,992	270,774
繰延税金資産	50,199	34,673
その他	132,736	102,363
貸倒引当金	△4,642	△5,700
流動資産合計	4,953,279	4,763,203
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,011,265	3,802,006
減価償却累計額	△2,681,015	△2,572,483
建物及び構築物 (純額)	1,330,250	1,229,523
機械及び装置	439,544	519,131
減価償却累計額	△242,459	△256,933
機械及び装置 (純額)	197,085	262,197
土地	3,756,015	3,687,174
その他	941,284	956,353
減価償却累計額	△848,078	△854,087
その他 (純額)	93,207	102,266
有形固定資産合計	5,376,556	5,281,161
無形固定資産		
のれん	1,234	715
その他	33,175	34,873
無形固定資産合計	34,409	35,589
投資その他の資産		
長期預金	37,123	30,298
投資有価証券	819,615	884,357
退職給付に係る資産	30,473	31,959
繰延税金資産	73,475	48,820
その他	332,242	334,715
貸倒引当金	△44,103	△44,574
投資その他の資産合計	1,248,826	1,285,575
固定資産合計	6,659,791	6,602,324
資産合計	11,613,070	11,365,528

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,787,907	1,871,887
短期借入金	566,359	461,330
賞与引当金	88,712	66,185
完成工事補償引当金	211	309
その他	256,942	300,939
流動負債合計	2,700,131	2,700,649
固定負債		
長期借入金	692,632	583,773
役員退職慰労引当金	50,000	63,227
退職給付に係る負債	424,401	399,017
その他	44,350	40,391
固定負債合計	1,211,383	1,086,408
負債合計	3,911,514	3,787,058
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,090,270	4,090,270
資本剰余金	2,631,794	2,644,823
利益剰余金	698,448	702,376
自己株式	△57,201	△101,152
株主資本合計	7,363,311	7,336,317
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	146,651	178,676
為替換算調整勘定	104,475	28,857
退職給付に係る調整累計額	△114,828	△90,714
その他の包括利益累計額合計	136,297	116,819
非支配株主持分	201,948	125,334
純資産合計	7,701,556	7,578,470
負債純資産合計	11,613,070	11,365,528

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	7,475,316	7,408,472
売上原価	5,800,254	5,695,775
売上総利益	1,675,062	1,712,697
販売費及び一般管理費	1,606,585	1,659,103
営業利益	68,477	53,593
営業外収益		
受取利息	4,912	4,340
受取配当金	15,352	16,757
受取手数料	5,791	5,561
受取家賃	9,206	9,158
為替差益	—	1,777
その他	12,480	9,064
営業外収益合計	47,741	46,657
営業外費用		
支払利息	6,576	4,726
為替差損	878	—
その他	1,811	1,407
営業外費用合計	9,265	6,133
経常利益	106,954	94,117
特別利益		
固定資産売却益	708	62,254
投資有価証券売却益	7,911	5,359
特別利益合計	8,619	67,613
特別損失		
固定資産除売却損	765	391
特別損失合計	765	391
税金等調整前四半期純利益	114,807	161,339
法人税、住民税及び事業税	57,650	82,166
法人税等調整額	29,986	17,937
法人税等合計	87,636	100,102
四半期純利益	27,171	61,237
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,842	2,590
親会社株主に帰属する四半期純利益	31,013	58,646

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	27,171	61,237
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,772	33,220
為替換算調整勘定	△20,134	△109,825
退職給付に係る調整額	6,811	24,114
その他の包括利益合計	△10,551	△52,492
四半期包括利益	16,620	8,745
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	31,928	39,168
非支配株主に係る四半期包括利益	△15,308	△30,423

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						合計
	切削機具事業	特殊工事業	建設・生活 関連品事業	工場設備 関連事業	介護事業	I T関連事業	
売上高							
外部顧客への売上高	2,426,331	1,585,071	2,521,950	363,871	322,483	255,610	7,475,316
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,834	—	24,162	31,452	—	1,698	70,146
計	2,439,165	1,585,071	2,546,113	395,323	322,483	257,307	7,545,462
セグメント利益 又は損失(△)	184,679	129,168	68,643	△27,581	△31,716	△1,484	321,709

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	321,709
セグメント間取引消去	△16,026
全社費用(注)	△237,205
四半期連結損益計算書の営業利益	68,477

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						合計
	切削機具事業	特殊工事業	建設・生活 関連品事業	工場設備 関連事業	介護事業	I T関連事業	
売上高							
外部顧客への売上高	2,366,427	1,523,866	2,537,452	431,734	312,011	236,983	7,408,472
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,366	—	21,402	20,805	—	3,931	55,504
計	2,375,792	1,523,866	2,558,854	452,539	312,011	240,914	7,463,976
セグメント利益 又は損失(△)	164,919	107,202	47,118	13,859	△29,341	5,011	308,768

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	308,768
セグメント間取引消去	△14,576
全社費用(注)	△240,598
四半期連結損益計算書の営業利益	53,593

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。